

開催協議会名	令和6年第1回 大田警察署協議会		
開催日時	令和6年2月6日（火）午後3時から午後4時30分まで		
出席者	協議会委員	5人 多田会長、浅野委員、金田委員、須藤委員、田中委員、益田委員（欠席～和田副会長）	
	警察署	9人 （署長、副署長、会計課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長、温泉津広域交番所長）	
会議・協議	署長からの 諮問等	説明	(1) 令和5年中の管内治安情勢 (2) 令和6年大田警察署運営指針・重点目標
		説明概要	(1) 令和5年中における大田警察署管内における犯罪情勢及び交通事故情勢について、生活安全課長及び交通課長が説明 (2) 令和6年における大田警察署の運営指針及び重点目標について、副署長、生活安全課長、刑事課長、交通課長及び警備課長が説明
	答申（意見等）	<p>【生活安全課関係】</p> <p>○ 大田警察署の特殊詐欺対策は様々な工夫により成果も上げており感心する旨のコメントがあり、新たな取組として、高齢者の自宅電話に国際電話がかからない対策について紹介した。</p> <p>【交通課関係】</p> <p>○ 交通規制の関係で、見えにくくなっている横断歩道等の修繕について質疑があり、交通事故の発生状況、交通量、住民の要望等を総合的に検討し、限られた予算の中で必要性の高いものから対応している旨回答した。</p> <p>○ 高齢者の交通安全対策で、運転免許証の返納問題と公共交通機関の減便等について質疑があり、追突防止機能付サポカーの購入推奨、大田市主催の大田市地域公共交通協議会における石見交通等とのバス利用にかかる継続的な検討、運転手確保に向けた大型免許取得条件の緩和等の動きを回答した。</p> <p>【警備課関係】</p>	

		<ul style="list-style-type: none"> ○ 先般、さんべ荘でテロ対策訓練を実施したことを受け、テロ事案にかかる今後の訓練方針について質疑があり、爆発物製造に使われる可能性がある薬品を取り扱う薬局等に対する訓練、大量集客の可能性がある施設に対する訓練等を実施中であり、継続していく旨回答した。 ○ 能登半島地震における島根県警察の対応状況について質疑があり、行方不明者の捜索、被災者支援等の状況を回答した。 <p>【総務課関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 育児休暇の関係で、本人が気持ちの面で取りにくい環境であるのではないかとの質疑があり、県警全体の取組により取得率は格段に飛躍している一方、取得しやすい環境づくりの更なる推進には、代替職員の補充、応援体制の充実等の対策が必要である旨回答した。
<p>視 察</p>	<p>【総合対処法訓練】</p>	<p>交番襲撃事案への対処法として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 遺失届を装い、警察官を襲撃する者への対応 ○ 地理教示を装い、警察官を襲撃する者への対応 <p>を視察した。</p>
<p>写 真</p>		
	<p>【会長挨拶】</p>	<p>【署長挨拶】</p>



【総合対処法訓練～遺失①】



【総合対処法訓練～遺失②】



【総合対処法訓練～遺失③】



【総合対処法訓練～遺失④】



【総合対処法訓練～地理教示①】



【総合対処法訓練～地理教示②】